

平成24年度平和祈念事業業務評価表

委員名:

1 業務履行状況

評価内容	評価	所見・指摘事項等
① 平和祈念事業の目的について 事業の趣旨を理解し、基本目的の達成に努めているか。		
② 事業管理業務について 資料館の館内業務とアウトリーチ業務における一体的かつ総合的なマネジメントは、適切に実施されているか。		
③ 資料館施設管理業務について 施設等管理、館内日常管理点検等を適切に実施または準備されているか。		
④ 資料館総合案内業務について 館内にアテンドを配置し、受付、案内業務等を適切に実施されているか。		
⑤ 資料館展示業務について 資料館展示業務は、適切に実施または準備されているか。 また、入館者数について、年間5万人以上、20代以下は25%以上を見込めるか。		
⑥ 資料の収集・保管業務について 貴重な資料が劣化・き損しないよう、収集資料を将来にわたり適切に管理できるよう、整理や修復を行い、その基盤を構築又は準備されているか。		
⑦ アウトリーチ業務について 所蔵する貴重な資料を有効活用し、多様な形態で効果的に館外企画展等を適切に実施または準備されているか。 また、延べ50日以上開催が見込めるか。		
⑧ 広報、普及啓発及び利用促進業務について 資料館やアウトリーチ活動に関する効果的、効率的な広報や、ホームページを充実するなど、来場者以外への発信を積極的に実施または準備されているか。		
⑨ 業務体制について 事務局長等を配置するとともに、業務に必要な能力を有する運営要員を配置し、効果的な体制及び明確な責任体制を確立しているか。		
⑩ 運営に関する会議等への対応について アドバイザリーボード等の会議における資料作成及び説明などに適切に協力しているか。		
⑪ 報告書等の提出について 実施状況及び実施結果等の報告書の作成が適切に準備または実施されているか。		

<評価基準>

- A: 適切になされている(又は見込まれる)。
- B: 努力・改善すべき点はあるが、おおむね適切になされている。
- C: 適切になされていない。

2 中期事業計画(平成25～27年度)

評価内容	評価	所見・指摘事項等
① これまでの実績を踏まえた上で、適切な調査・分析に基づいた提案内容となっているか。		
② これまでの実績を踏まえた上で、ポイントを押さえたメリハリのある計画となっているか。		
③ これまでの実績を踏まえた上で、時代情勢を正確に把握し、斬新・先進的なアイデアがあるか。		
④ これまでの実績を踏まえた上で、実施計画が適切であり、実現性は具体的に見込めるか。		

<評価基準>

- A: 優秀と認められる。
- B: 改善点はあるが、おおむね優秀と認められる。
- C: 優秀と認められない。

3 その他評価できる事項があればご記入ください。

4 総合評価

評価	所見・指摘事項等

<評価基準>

- A: 業務履行状況等が適切であり、中期事業計画も優秀と認められるので、平成25年度も24年度委託業者に業務委託してよい。
- B: 努力・改善すべき点はあるが、平成25年度も24年度委託業者に業務委託してよい。
- C: 再度、業者選定のための公募を行ったほうがよい。